

森づくり 支援倶楽部

倶楽部会報誌

Vol.04

2008/04



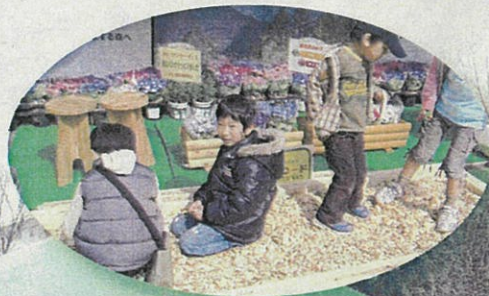
ソニースクエア PR 展示

ニュース

花粉の少ない森づくり PR イベント開催

平成19年度 「企業の森」 参画企業・団体

PR キャラバン隊



平成19年度 森づくり支援倶楽部収支報告

PR ブース (千代田区役所)



電車内広告



花粉の少ない森づくりPRイベントを 都内各所で実施

東京都と（財）東京都農林水産振興財団で進めている「花粉の少ない森づくり」を、より多くの方に知っていただくため、都内各所でPRイベントを実施しました。

2月～4月の花粉の飛散時期を中心に、駅前広場や公園での野外イベントや公共施設での展示イベントを展開しました。事業説明のパネル展示のほか、どなたでも気軽に立ち寄っていただけるよう、周囲を東京産の花で飾り、多摩産材のファーンチャーを設置し、直に触れることができました。これらの活動は、いくつかの報道機関でも紹介され、事業の周知を高めることができました。

写真：表紙

協力団体：立川市・千代田区・町田市・港区・武蔵野市

株式会社東京国際フォーラム・株式会社東芝・財団法人公園緑地管理財団・ソニー企業株式会社・東京地下鉄株式会社

(アイウエオ順)

■PRキャラバン隊

休日を中心に、駅前広場や公園で展開しました。グリーン屋根が特徴のテントを張り出し、イメージガールによるグッズ配布やヘブンアーティストによる楽しいパフォーマンスが行われました。親子連れ、散歩中の方、ビジネスマンなど様々な年齢層の方が訪れました。多くの方が事業に関するご質問をされるなど、本運動に興味を持っていただく事ができました。

- ・2/23 港区芝公園
- ・3/2 井の頭公園
- ・3/6 国際フォーラム
- ・3/9 ぼっぼ町田
- ・3/23 昭和記念公園

■PRブース

役所などの公共施設のロビーにて、多摩産材でできたブースを設置しました。事業説明のパネル、森づくり支援倶楽部のちらしなどを配置しました。木と花でディスプレイしたブースは、安らぎのある空間演出ができました。多くの会場で、次回はもっと長く設置して欲しいとの要望をいただきました。

- ・2/9～20 武蔵野市地域情報センター
- ・2/25～3/7 千代田区役所
- ・2/26～3/11 港区エコプラザ
- ・3/3～14 町田市役所
- ・3/19～31 立川市役所

■交通機関での広告掲示

地下鉄、バス、駅構内にポスターを掲示しました。多摩の森林風景をバックにしたデザインは、東京の森林の存在をPR。緑豊かな東京のイメージを発信しました。

- ・車両貸し切り広告：大江戸線 2/23～3/9
- ・駅ポスター：営団地下鉄 2/25～3/2 都営地下鉄 3/9～15
- ・車内ポスター：大江戸線・新宿線 2/22～28 都営バス 2/23～3/22 多摩モノレール 2/23～3/7

■銀座ソニースクエア (3/15～3/30)

ソニー企業（株）様のご協力により、銀座の数寄屋橋交差点の目の前にあるソニースクエアにてPR展示を行いました。1週間で約100万人の往来がある場所で、高い宣伝効果を上げる事ができました。ビルの林立するエリアにおいて、この展示会場は憩いの空間となり、木のベンチで休憩する方も多くいました。

■舎人公園もりもりフェスティバル (3/30)

舎人ライナーの開通を記念して開催されたイベントに、本運動も参加しました。3千個用意したグッズが午前中でなくなる等、大変多くの方がテントに来場してくださいました。事業パネルを熱心に見ていく方も多くいらっしゃいました。

■フラワーフェスティバル特別企画展 (4/12～5/7) **開催中!**

国営昭和記念公園にて、花とみどりをテーマにした展示会が行われています。そのなかで、本運動のPR展示を特別企画展として行っています。企業の森に参画している（株）東芝様にもご協力をいただき、星の王子さまのオブジェと多摩産の木製品を展示しました。王子さまのお庭をイメージした会場は、美しい季節の花と白を基調にしたオブジェが目を引き、記念写真を撮る人もいました。5月7日まで開催しております。入場は無料ですので、お気軽にお立ち寄り下さい。

会場：国営昭和記念公園 花みどり文化センター

JR 立川駅北口より徒歩約10分

■春の楽市 環境フェア (4/27) **これから開催!**

環境をテーマにした立川市主催のイベントが実施されます。このイベントに本運動も参加します。フラワーフェスティバルの特別企画展と連携し、（株）東芝様との共催イベントを行います。木工品の組み立て教室、プロナチュラリスト佐々木洋さんによる親子質問教室、ヘブンアーティストによるパフォーマンスなどが行われます。当日は、春の楽市と称し、緑化まつり、しみん祭も同時開催され、大変賑やかな催しになります。入場は無料です。ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、ぜひお越し下さい。

会場：国営昭和記念公園 みどりの文化ゾーンゆめひろば

JR 立川駅北口より徒歩約10分

【報道関係】

都民ニュース (TBS ラジオ) 2/23、3/20

NEWS リアルタイム 木原さんの天気予報 (日本テレビ) 3/18

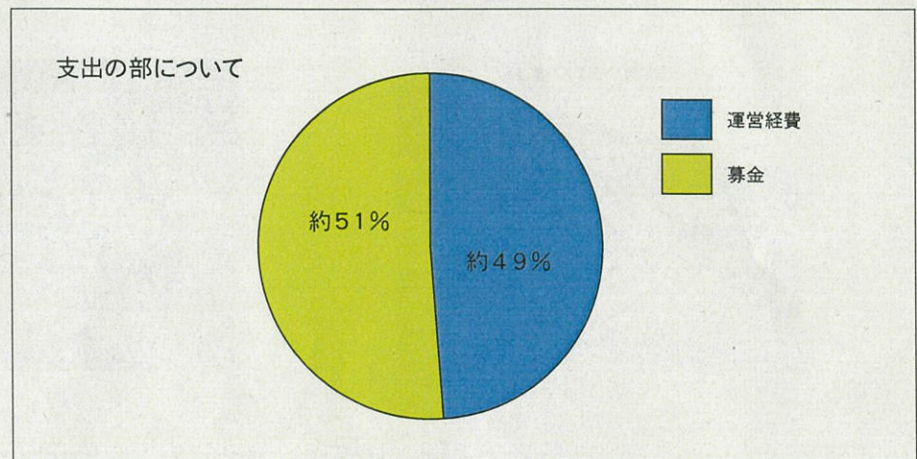
TOKYO モーニングサプリ (東京 MXTV) 3/20 ほか

平成19年度森づくり支援倶楽部収支報告

(自 平成18年10月1日 至 平成20年3月31日)※

※初年度に限り変則。原則は4月1日～翌年3月末

収入の部(円)		支出の部(円)	
1	19年度会費収入 1,062,000	1	19年度運営経費 521,958
	内訳		内訳
	個人会員 462,000		(1) 会員募集に掛かった費用
	法人会員 600,000		パンフレット製作費 262,710
			(2) 会員への特典・情報提供に掛かった費用
			会員証製作費 72,000
			優待利用券製作費 73,710
			会報誌発行費 24,405
			行事開催費 89,133
		2	花粉の少ない森づくり募金 540,042
			(苗木代として)
合 計	1,062,000	合 計	1,062,000



花粉の少ない森づくりイベントのご案内

～武蔵野水道・時坂の森（檜原村）～

共催：東京都・武蔵野市



イベントは終了しました

企業の森第3号「武蔵野水道・時坂の森」にて、開始式と併せたイベントを5月17日（土）に実施します。植樹体験、山歩き、多摩産材を活用した施設の見学を予定しています。このイベントに森づくり支援倶楽部は、参加の協力をいたします。花粉の少ない森づくりの現場に入り、苗木を植樹できる貴重な機会です。

会員の皆様には、この活動を通じて、花粉の少ない森づくりの知識をより一層深め、本運動の普及・啓発活動の助力になっていただけるようお願い申し上げます。

参加の登録につきましては、会報誌 vol04 に同封されたエントリーカードに必要事項をご記入の上、締め切りまでにお送り下さい。まことに恐縮ではございますが、支援倶楽部用の席数を確保しているため、参加・不参加に関わらずご返送をお願い申し上げます。

《締め切り》 5月7日（消印有効）

※会員以外で参加ご希望の方は、東京都広報5月号をご覧ください
くか、東京都産業労働局森林課（TEL03-5320-4860）までお問い合わせ下さい。

《開催日時》 5月17日（土） 集合9:30 解散16:00頃

※参加費・保険料は森づくり支援倶楽部から手配されます。

《参加人数》 100名（会員以外の方は抽選になる場合もございます）

《当日のスケジュール（予定）》

9:30 武蔵五日市駅前集合 →バス移動→ 檜原村小学校（式典、施設見学、花粉の少ない森づくりに関する講話）－ 昼食（お弁当持参）→バス移動→ 植樹体験 →バス移動→ 山歩き →バス移動→ 16:00頃 武蔵五日市駅解散

※小雨決行。天候により、内容が変更になる場合があります。

※班編成によって植樹体験と山歩きの順番が変わります。



今回のイベントと同じ施設ではありません



← 昨年のイベントの様子
（植樹体験・施設見学）

《お問い合わせ先》 森づくり支援倶楽部事務局 TEL042-528-0564

平成19年度花粉発生源対策事業“主伐事業”の報告

東京都と(財)東京都農林水産振興財団では、花粉発生源対策事業として、スギ林等の主伐を実施し、花粉の少ないスギ等を植栽することにより樹種更新を図る「主伐事業」を行っています。

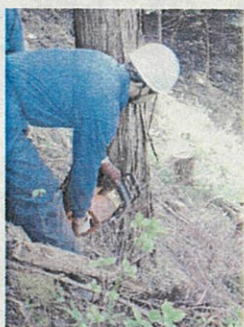
平成19年度は、多摩地域の森林52.12haが主伐対象地として契約されました。推定材積は約12,000m³です。

事業開始から積算すると、81.17haのスギ林等が花粉の少ない森に生まれ変わっていくこととなります。これは東京ドーム約18個分の面積に相当します。

主伐事業で伐採された木材は、貯木場で太さなどの規格別に選別され、製材業者や合板業者に販売されます。

今後、主伐事業では年間約3万m³の木材生産を計画しています。この生産量は、多摩地域の年間取扱量の約3倍に相当します。このため木材の置き場が不足することから、現在、青梅市新町に新たな貯木場を整備しています。

この新しい貯木場を核として、木材需要の拡大を図るとともに、木材加工施設の整備等、林業の効率化・高付加価値化を進め、東京の林業再生を目指します。



①

②

③

①チェーンソーを使い木を伐採 ②伐採地上空にワイヤーを張り、伐採された木(1本の長さ約20m)を数本つり上げ搬出 ③現場につくった木材置き場で、3~6mにカットし、トラックで貯木場に搬送

花粉の少ないスギ苗木贈呈式

19年度森づくり支援倶楽部の会費から花粉の少ないスギの苗木約4,700本分に相当する540,042円を寄付いたしました。

去る4月21日東京都農林水産振興財団立川庁舎にて、募金で購入した苗木を主伐事業の担当部署である花粉対策室長へ、森づくり支援倶楽部会員を代表し事務局の職員から贈呈いたしました。苗木は、今後、花粉対策室が行っている主伐事業の現場に植栽されていきます。



平成19年度花粉の少ない森づくり 「企業の森」参画企業・団体

花粉の少ない森づくり運動の三本柱のひとつに「企業の森」事業があります。これは、花粉の少ない森づくりに賛同した企業・団体が森林整備費を出資し、森づくりに参加する事業です。この事業は10年間の協定が結ばれ、その間、対象となる森林のネーミングライツや社員研修、環境学習の場として利用する事ができます。

現在、企業の社会貢献（CSR）の動きが活発になっています。環境負荷の少ない商品の開発など社内事業の取り組みだけでなく、地域の自然環境保全へ貢献していこうという活動も行われています。そのような企業側の要望と合致した事業として「企業の森」は注目されています。

平成19年度には、4つの企業・団体が参画しました。今年度も数社が予定されており、花粉の少ない森づくりを支える大きな柱となっています。



第1号

「企業の森・東芝（御岳）」

株式会社東芝

●平成19年5月～ ●青梅市



社員とその家族
が森づくりに



第2号

「東芝府中・日の出の森」

東芝労働組合府中支部

●平成19年10月～ ●西多摩郡日の出町



19年11月に開始式と
イベントを開催



行政で初の参画
今年5月に開始式を予定

第3号

「武蔵野水道・時坂の森」

武蔵野市水道部

●平成20年3月～ ●西多摩郡檜原村



今年5月に開始式を予定

第4号

「企業の森・黒田電気（青梅）」

黒田電気株式会社

●平成20年3月～ ●青梅市

《優待利用の変更について》

会員優待券で利用できる施設「ひので三ツ沢つるつる温泉」の割引額が5月から変更になります。

5月1日以降は、大人（3時間）800円→700円です。（更新された施設一覧表を同封しております）

財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局

〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-8-1

TEL：042-528-0564 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

昨年度に引き続き、同じスタッフが森づくり支援倶楽部を担当することになりました。本年度もよろしくお願ひします。2～3月にかけ様々なPR活動を実施しましたが、まだ認知度は高いとは言えません。是非、皆様のお力でより多くの方に知っていただけるようお願い致します。

担当者：立田・佐久間・小林